

令和6年度平和館ミニ企画展「へいわのための絶戦教育展」を開催します

普段、平和教育を受ける側である中学生・高校生が作る、起きている戦争を絶つこと、戦争を根絶することを、他者が思い描けるような平和教育プログラムを展示します。展示を通じ、来館者が平和な社会の実現を共に考えられる機会と、市民による平和教育実践へのアイディアの提供を行います。

1 期 間 令和7年1月11日(土)～2月16日(日) 9時から17時まで
(1月14日、20日、21日、27日、2月3日、10日は休館。)

2 会 場 川崎市平和館1階平和の広場（川崎市中中原区木月住吉町33-1） ※入場無料

3 内 容

(1) パネル及びポスター展示

中学生・高校生がグループワークで考え、作った「起きている戦争を絶つこと」「戦争を根絶すること」を考えることに資する平和教育プログラムのパネルや、企画趣旨の説明ポスターを展示します。

(2) 関連イベントの開催

プログラムを作った中学生・高校生が、自分たちが作った絶戦教育プログラムをファシリテーションします。

事前申込は不要です。

イベント名：「デイ・オブ・ワークショップ三昧」

日時：令和7年1月18日(土) 13時から

会場：川崎市平和館1階平和の広場

4 主催 川崎市

5 アクセス JR南武線、JR横須賀線、東急東横線・目黒線「武蔵小杉駅」、東急東横線・目黒線「元住吉駅」から徒歩約10分

問合せ先

川崎市市民文化局平和館 富永

電 話 044-433-0171

令和6年度ミニ企画展

へいわのための 絶戦教育展



開催期間: 令和7年1月11日(土)～2月16日(日) 9:00～17:00

期間中休館日: 1月14・20・21・27日、2月3・10日

会場: 川崎市平和館 1階 平和の広場

主催: 川崎市平和館

COLORS
FUTURE
ACTIONS
KAWASAKI 100th

Colors Future!
colorful life
川崎市

KAWASAKI
SDGs
川崎市

[お問い合わせ先] 川崎市平和館 川崎市中原区木月住吉町33-1

Tel: 044-433-0171 FAX: 044-433-0232



へいわのための絶戦教育展について

人類は2回もの世界規模の戦争を経験し、その悲惨な経験を教訓とし、国連憲章では戦争が違法化されました。しかし、戦後から今日まで地上から戦火が途絶えたことはありません。途絶えたことがないどころか、2010年以降は増加傾向にあります。特に近年は、ミャンマーの内戦、ロシアによるウクライナへの侵攻、ガザやレバノンにおけるイスラエル軍による大規模な攻撃など、戦争の報道がない日はないと言っても良く、戦争の時代を生きている感を強くしている人も多いのではないのでしょうか。

人を殺傷すること、住まいや街を破壊するなど人の暮らしを奪うことは、どこの国においても、普段は大きな罪として裁かれます。しかし、戦争になると、普段は大きな罪として殺傷や破壊を裁く国が、殺傷や破壊を命じます。そこが、戦争が絶対悪である所以で、だからこそ、戦争は国際法においても、日本国憲法においても違法化されています。

「へいわのための絶戦教育展」は、2度の世界規模の戦争を苦い教訓として違法化されたにもかかわらずこれまで根絶することができない戦争を、「止める」「なくす」ことを考えられるような平和教育プログラムを展示します。展示されている絶戦教育プログラムは、全て、普段は平和教育や人権教育を受ける側である、中学生や高校生によって作られたものです。ぜひ、ご来場になり、中高生による、平和への問いかけの答えを、共に考えてみませんか。

絶戦教育プログラムを作った学校

市立井田中学校、市立はるひ野中学校、市立東橘中学校
市立橘高等学校、玉川聖学院高等部、神奈川学園中学・高等学校

へいわのための絶戦教育展 関連イベント

デイ・オブ ワークショップ三昧



開催日時: 1月18日(土) 13時～

開催会場: 川崎市平和館 1階 平和の広場

無料 申込不要

プログラムを作った中学生、高校生たちが、自分たちの参加型絶戦教育プログラムをファシリテーションします。中高生のプログラムを体験しながら、「起きている戦争を止める」「戦争をなくす」を共に考えましょう。